



TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.



POWER AMPLIFIER
M1000TX

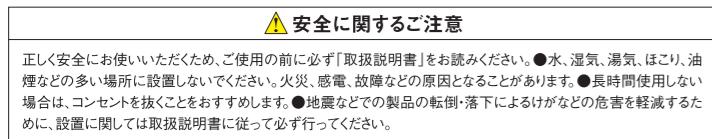
TAD-M1000TX-S (Silver)

TAD-M1000TX-K (Black)

本体部リアパネル

TAD-M1000TX 仕様

- アンプ部 ●定格出力 / 500 W (JEITA、2チャンネル同時駆動、20 Hz~20 kHz、T.H.D. 1.0%、4 Ω) ●定格歪率 / 0.05 %以下 (20 Hz~20 kHz、250 W、4 Ω) ●SN比 (入カショート、Aネットワーク) / 112 dB以上
- 周波数特性 / 10 Hz~50 kHz、-3 dB ●利得 (Balance) / 29.5 dB ●入力端子 (感度/インピーダンス) / 1.5 V/100 kΩ (Balance)、0.75 V/50 kΩ (Unbalance)
- 電源部・その他 ●電源電圧 / AC100 V、50 Hz/60 Hz ●消費電力 / 250 W ●待機時消費電力 / 0.5 W 以下 ●外形寸法 / 440 mm(W) × 148 mm(H) × 479 mm(D) ●質量 / 29 kg



この機器は重りがありますので、設置場所の床の強度が十分でない場合はあらかじめ補強工事が必要となる場合があります。また、底部の形状が鍍金などに残ったり、先端部により設置面に傷がついたり、撤去後も傷跡が残る場合があります。

●カタログに掲載されている製品には保証書が添付されています。お買い求めの際は購入年月日など所定事項が記入されているかご確認の上、大切に保存してください。修理用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。●製造番号は品質管理上重要なものです。ご購入の際には製造番号をご確認ください。●外形寸法はツミ、端子などを含んだ最大外形寸法です。

この印刷物には環境に配慮した用紙および植物性大豆油インキを使用しています。



カタログや取扱説明書のダウンロードなどの商品サポート情報のホームページです。

●このカタログに掲載の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。●写真の製品の色は、印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。●ハガキによるカタログの請求は希望商品名を記入の上、〒113-0021 東京都文京区本郷2-28-8 文京クリーンコート バイオニアカスタマーサポートセンターへ。●ホームページでもカタログの請求受付を行っております。

●カタログに記載の価格には、配送費・据付費・使用後の商品引き取り代金などは含まれておりません。

株式会社 テクニカル オーディオ デバイセズ ラボラトリーズ
〒113-0021 東京都文京区本郷2-28-8 <http://tad-labs.com>
©TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

このカタログの記載内容は2024年7月現在のものです。





感動の息吹を、
余すところなく解き放つ。



純度と効率の高さを誇る

圧倒的なスピード感とエネルギー感を両立させるために、内部巻き線をそのままダイレクトに引き出した「新開発リング型コア採用大容量トロイダル電源トランジット」を採用。トロイダルコアの断面をリング型にすることで、巻き線との結合が向上しリーケージと振動が大幅に減少、高純度の電源供給が可能となりました。また、一次と二次巻き線の強い結合が生むエネルギー変換ロスの少なさと並列巻き線による低負荷変動特性が、独自開発の33,000μF電解コンデンサーと相まって、急激な負荷変動にも搖るぐことのない高い電源供給能力と高速応答性を併せ持つアナログ型電源回路を構成しています。



Speed



応答性と高純度増幅を徹底して追及
リード線のない超低ON抵抗Direct FETを採用したクラスD出力段は、シンプルなシングル構成により音楽信号のエネルギーをストレートにスピーカーへと伝達します。これにアナログ型電源回路を組み合わせることで、高速応答性に優れた高純度増幅段を実現し、500W/2chというハイパワーを達成しています。これにより、強靭・ハイスピードを活かしつつ、しなやかさと艶やかさを併せ持つ音色を奏です。

Efficiency



徹底した振動制御による 高安定性の実現

極僅かな振動であっても音質に影響を及ぼすため、振動制御を徹底しています。インシュレーターには、クロモリ鋼を用いたスパイクを特殊鋼で強固に支える、高強度の素材を組み合わせた構造を採用。筐体の高重量をしっかりと保持します。荷重ポイントの明確化や可動式スパイクベース採用により、床面からの振動を低減。これにより、アイソレーション性能を高め、音の情報量、力感、空気管の向上を図っています。

Stability



正確性を目指した完全な対称性
スピーカーをどこまでも正確にドライブするために、回路方式から構造面に至るまですべての対称性にこだわり、徹底的にバランスを追求しました。500W/2chという大出力を生み出す増幅回路は、入力から出力段までL/Rを完全に独立させ、2台のアンプをバランス接続したBTL(バランスアンプ)方式を採用。電源トランジットから整流回路、平滑回路、安定化回路など、すべての電源回路をL/R独立とし、正・負も完全対称に設定しています。